

## 甲賀地域で宿泊研修を実施しました

2010年3月23日

「甲賀地域の医療と歴史・文化を学ぶ」と題し、3月8日（月）～9日（火）の2日間、甲賀市と湖南市で宿泊研修を実施しました。

3月に入って寒さのぶり返す中、県下でも最低気温を記録するところとして有名な甲賀地域での研修でしたが、訪問先の病院では大勢の方々のご協力により、体験なども盛り込んでもらうという大変熱い研修となりました。

1日目は、石部医療センターの外観見学のあと、県下で唯一リハビリテーションの精神に基づいた医療等を展開されている甲西リハビリ病院を訪れました。田中院長のご挨拶、本学9期生の薦田先生から概要説明を受けたあと、本学8期生の乾先生や牧浦先生の案内で訓練室や回復期病棟などの施設見学をさせていただきました。多くの患者さんが回復のためリハビリに励んでおられ、それを手助けする多くのスタッフの姿がみられました。皆さんの明るい表情が印象的でした。



その後、里親で本学3期生の佐藤先生が開業の眼科医院を外観見学しました。広い駐車場には所狭しと患者さんの車が並んでおり、お忙しいにも関わらず、参加学生にご挨拶いただくなど先生の一となりが伺えました。

それから小堀遠州の作と伝えられる蓬萊庭園で有名な大池寺を訪れご住職のお話を伺いながら庭園の見学や本堂の拝観をしました。

昼食後は、里親で本学2期生の渡邊先生はじめ多くの本学卒業生が勤務されている公立甲賀病院の訪問でした。富永院長から歓迎のご挨拶と病院の現状等について説明を伺い、院内見学のあとには、地元の老人クラブや糖尿病患者の会の方など、日頃病院を支えておられる市民の方々にも参加を呼びかけていただき交流会（意見交換会）を設けていただくなど大勢の方々にご協力いただきました。





その後、水口医療センターの外観見学を済ませて宿泊先のホテルレイクヴィラへと移動しました。標高700メートルというところに建つホテルは、ゴルフ場併設という広大な敷地にありました。

ホテルでは、午後5時15分から、交流会（第1部）として甲賀保健所長の嶋村先生と本学6期生で水口医療センターにお勤めの浅嵐先生のお二方から地域医療の現状や、医療に関わる大変興味深いお話を伺いました。引き続き交流会（第2部）では、訪問先の病院等からも多くの先生方のご参加をいただき、より一層充実した交流の場を持つことができました。

その後学生は、学生同士交流会としてゲームをするなど、楽しいひと時を過ごし親睦を深めました。



2日目は、あいにくの冷たい雨でしたが、ボランティアガイドの方の案内で、信楽の町を散策しました。丸倍の工房では陶器が焼き上がるまでの工程の説明をうけたり、実演を見せてもらったりしました。また奥田忠左衛門窯では珍しい登り窯も見学することが出来ました。至る所にある大小様々なたぬきやかえるの置き物がみんなを迎えてくれていました。その後、県立陶芸の森へ移動し、陶芸館は展示物入替のため入館できませんでしたが、信楽産業展示館には窯ごとに出来上がった製品の展示がされており、身近なものから、大変高価なものまで見学することが出来ました。



昼食のあとは、研修最後の訪問先国立病院機構紫香楽病院です。

ここでは、山形院長のご挨拶、本学1期生で副院長の鳴戸先生や看護師の方から概要説明を受けた後、5～6人の小グルー

プに分かれて、同病院における医療の主体の一つとされている重症心身障害児（者）医療の施設見学をはじめ、大変貴重な体験をさせていただきました。食事介助など看護師の方の説明を受けながら、慣れない手つきで食べ物を患者さんの口に運ぶ学生の姿が神妙でした。また抱っこしてもらって喜んでいる子供さんの姿がとても印象的でした。あっという間の1時間30分が過ぎ、信楽を後に大学への帰路につきました。



今回の宿泊研修においても、本当に大勢の方のご協力を得て、大変すばらしく、貴重な経験をする事が出来ました。学生たちも研修を重ねるごとに、新しい発見と新たな想いを抱いていることと思います。

お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。

なお、甲西リハビリ病院ではNHK天津放送局・中日新聞天津支局・びわこ放送、公立甲賀病院ではNHK天津放送局の同行がありました。

プチ里親の方からのお知らせです

2010年3月10日

詳しくはこちら→ [Image.pdf](#)

宿泊研修の日程決定

2010年3月4日

「里親」GP宿泊研修日程  
～滋賀県甲賀地域の医療と歴史・文化を学ぶ～

● 3月8日（月）1日目  
滋賀医科大学（出発）〈9:00〉



石部医療センター（車窓・外観見学）〈9:40～〉



甲西リハビリ病院（説明・見学）〈10:00～11:00〉

↓

大池寺 蓬萊庭園（見学）〈11:30～12:10〉

↓

水口センチュリーホテル（昼食）〈12:25～13:15〉

↓

公立甲賀病院（説明・見学）〈13:30～15:00〉

↓

水口医療センター（車窓・外観見学）〈15:10～〉

↓

ホテルレイクヴィラ〈16:15頃到着〉（研修・宿泊）  
・・・夜は地元の方々・里親の先生方との  
意見交換、交流会

### 3/8（月）ホテルレイクヴィラでの交流事業日程

17:15～ 交流会〈第1部〉 講演/意見交換等

18:30～ 交流会〈第2部〉 会食/懇談

21:00～ 学生同士交流会（22:30頃迄）

### ● 3月9日（火）2日目

ホテルレイクヴィラ（出発）〈9:00〉

↓

奥田忠左衛門窯・マルマス（工房見学）〈9:30～11:30〉

・・・ボランティアガイドの案内による

↓

信楽焼の工房見学等

滋賀県立陶芸の森（見学）〈11:40～12:20〉

↓

信楽陶苑たぬき村（昼食）〈12:40～13:50〉

↓

紫香楽病院（説明・見学）〈14:00～15:30〉

↓

滋賀医科大学（解散）〈16:00頃〉



## 宿泊研修における交流会への参加ご案内

2010年2月26日

「里親」・「プチ里親」にご登録いただいているみなさま方へ  
滋賀県で働いておられる医師・看護師・保健師・助産師のみな  
さま方へ

里親学生支援室では、3月8日（月）・9日（火）に甲賀地  
域（甲賀市・湖南市）で宿泊研修を実施します。

3月8日の夜には、里親の先生方や地域で勤務されている医  
師・看護師・保健師・助産師のみなさまと約30名の参加学生  
との交流会を下記のとおり行いますので、  
お時間のご都合がよろしければ、ぜひともご参加ください。

なお、参加のお申し込みは3月3日（水）までに里親学生支  
援室へご連絡ください。

### 記

1、日時 平成22年3月8日（月）

第1部 講演・意見交換

午後5時15分～午後6時15分

第2部 会食・懇談

午後6時30分～午後8時30分の予定

（ご出席のお返事をいただいた方には改めて連絡させていた  
だきます）

2、会場 ホテルレイクヴィラ（信楽温泉 多羅尾乃湯）

甲賀市信楽町多羅尾1番地

（信楽高原鉄道・信楽駅から車で約20分）

TEL 0748-85-0250

## FD研修会・意見交換会を開催しました

2010年2月23日

2月4日（木）クサツエストピア  
ホテルにおいて「里親GP」事業の  
一環である「FD交流会・意見交  
換会」を開催しました。

当日は、学生と里親・プチ里親  
の方々だけではなく、医学科・看  
護学科の後援会の役員の方にもご  
出席をいただき30名余りによる  
研修・意見交換会となりました。

最初に埤田室長から、「地域『里親』による学生支援、20  
09年の取り組み」と題して、プログラムの経過や今後の課題  
等についての報告があり、研修会が始まりました。

また、永田事業推進責任者からは、「学生教育の現状」とい  
うテーマで、滋賀医科大学における学生教育の今昔等について  
講演を行いました。

その後、出席者の自己紹介などを含め意見交換が行われ、予  
定の2時間を超える有意義な時間となりました。



参加の学生たちにとっても、日頃メール交換が中心の里親の先生方と直接お話しできるよい機会になりました。

また当日は、NHK（大津放送局）と中日新聞（大津支局）から取材に来られ、研修・意見交換の見学と出席者へのインタビューなどをされました。

お忙しい中、ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。

埜田室長の報告の様子



永田事業推進責任者の講演の様子



里親の先生とインタビューを！



出席者から一言（プチ里親徳田さん）



記念撮影



### 学生支援プログラム意見交換会において事例紹介を行いました

2010年2月19日

2月1日（月）大阪新阪急ホテルにおいて、独立行政法人日本学生支援機構の主催により【平成21年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」・「大学教育・学生支援

推進事業（学生支援推進プログラム）」意見交換会（近畿地区）】が140名を超える参加者のもと開催されました。

この意見交換会の目的は、上記のプログラムに選定された大学等の取組内容等について、広く情報提供を行うことで、本学も平成19年度に選定の「地域『里親』による医学生支援プログラム」の取り組みについて、里親学生支援室長（社会医学講座・衛生学部門准教授）である埴田和史先生がプログラムの立案経緯・滋賀県の医療の現状や宿泊研修の写真などを資料として提示しながら事例紹介を行いました。

続いて神戸大学・聖泉大学・京都光華女子大学短期大学部からも事例紹介があり、その後、活発な意見交換が行われ、盛況のうちに閉会しました。



講演の様子

#### 産業医科大学医学部「学生支援GPフォーラム」で室長が講演

2010年2月19日

1月29日（金）福岡県北九州市にある産業医科大学において、産業医科大学医学部「学生支援GPフォーラム」が、テーマを『医科大学における学生支援について』として開催されました。

このフォーラムに同大学から依頼があり、里親学生支援室長（社会医学講座・衛生学部門准教授）である埴田和史先生が本学の「地域『里親』による医学生支援プログラム」の取り組みについて、プログラムの立案経緯・滋賀県の医療の現状や宿泊研修の写真などを資料として提示しながら約1時間の講演を行いました。



講演の様子

## 「里親GP」FD研修会・意見交換会のご案内

2010年1月22日

「里親」・「プチ里親」にご登録いただいているみなさま方へ  
滋賀県に勤務されている医師・看護師・保健師・助産師のみなさま方へ

里親学生支援室では、次のとおり「里親GP」FD研修会・意見交換会を開催いたします。  
お世話になっている皆さまと「里親GP」関係者との意見交換や交流を行うこととしております。

お時間のご都合がよろしければ、ぜひともご参加くださいますようご案内いたします。

- 日時 : 平成22年2月4日(木)  
午後7時から2時間程度
- 会場 : 草津エストピアホテル  
2階 瑞祥の間(部屋は予定)  
JR草津駅「西口」から徒歩3分
- テーマ : 滋賀医科大学における学生教育の現状と  
地域「里親」GPの取り組み

お申込みは、1月28日(木)までに [里親学生支援室](#)にご連絡ください。



## 「里親GP」の取り組みが新聞(全国版)に掲載されました

2009年12月 8日

医師不足が深刻化する中、全国的にも珍しい取り組みであることから11月23日(月)の朝日新聞全国版(教育面)で、「地域『里親』による医学生支援プログラム」が紹介されました。

里親の先生とマッチングしている学生の2人がインタビューに応えている記事や、プログラムの立案経緯等が掲載されています。

朝日新聞 11月23日(月) 掲載

## 「健康教育学習会」を開催しました

2009年11月10日

滋賀医科大学では、地域住民の皆さま一人ひとりがいつまでも健康で長生きできるよう、身近な健康管理について知識を深めていただくため『地域「里親」による医学生支援プログラム』（略称「里親」GP）事業の一環として、「健康教育学習会」を10月22日（木）貴生川公民館（甲賀市水口町）・10月29日（木）今津東コミュニティセンター（高島市今津町）の2会場で開催しました。

里親学生支援室長である、本学社会医学講座の埜田和史准教授による『ころばぬ先のつえ 一滋賀の医療とつえの話一』という身近なテーマでの講演で、滋賀県の医療の現状や医師の実情などについて、調査結果に基づいた分かりやすい内容に、参加者も興味深く聞き入っておられました。講演終了時には、日頃の生活に関連づけて、いくつか質問などもありました。

ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。



貴生川公民館にて



今津東コミュニティセンターにて

## 学園祭で地域「里親」ブースを設けました

2009年11月2日

10月24日（土）・25日（日）に滋賀医科大学の学園祭（若鮎祭）が開催され、里親学生支援室もブースを設けました。

福利棟の一角を借りて事業のPRポスターや「里親学生支援室だより」の拡大版、宿泊研修の写真・新聞掲載の記事等を展示し、また「学生支援ニュース」等の発行物については気軽にお持ち帰りいただけるようにするなどして事業のPRに努めました。

学生の保護者の方々をはじめ、一般の方々も足をとめて質問されるなど、多くの方にこの事業に対して少しでも関心を持っていただけたのではないかと思います。



地域「里親」ブースの様子



また、別のエリアでは宿泊研修でお世話になった「東近江市」が研修をきっかけにブースを開設され、医療・福祉事業等の活動状況の報告展示や地元の手づくりパンやジェラートの販売などにより盛んに市のPRをされていました。



ご来場のうえブースにお立ち寄りいただいた皆さま、ありがとうございました。

## 学園祭での「里親学生支援室ブース」のご案内

2009年10月19日

里親学生支援室では、学園祭(若鮎祭)期間中に「里親学生支援室ブース」を次のとおり設け、事業の紹介や研修内容等をご覧いただける写真の展示などを行います。

お時間のご都合がございましたら、お気軽にお立ち寄りください。

### ブース開場時間

日時：平成21年10月24日(土) 12:00～16:00  
10月25日(日) 10:00～12:00  
13:00～15:00

場所：滋賀医科大学 福利棟1F

・詳細はこちら→ [里親学生支援室からのご案内.pdf](#)

## 「健康教育学習会」開催のお知らせ

2009年10月1日

「里親」・「プチ里親」にご登録いただいている皆さま方へ  
地域住民の皆さま方へ

滋賀医科大学では、地域住民の皆さま一人ひとりがいつまでも健康で長生きできるよう、身近な健康管理について知識を深めていただくため『地域「里親」による医学生支援プログラム』（略称「里親」GP）事業の一環として、「健康教育学習会」を下記のとおり2会場で開催いたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

### 記

テーマ：ころばぬ先のつえ -滋賀の医療とつえの話-

講師：埴田 和史 滋賀医科大学社会医学講座 准教授  
里親学生支援室長

### 日時・会場

第1回 日時：平成21年10月22日(木)  
午後2時～午後3時30分(質疑応答を含む)  
会場：貴生川公民館  
(JR草津線「貴生川駅」より徒歩3分)  
甲賀市水口町貴生川308-1  
TEL：0748-62-2027

第2回 日時：平成21年10月29日(木)  
午後2時～午後3時30分(質疑応答を含む)  
会場：今津東コミュニティセンター  
(JR湖西線「近江今津駅」より徒歩4分)

高島市今津町中沼 1-4-1

TEL : 0740-22-3222

募集定員 : 各回 約50名 (定員になり次第締め切り)

参加料 : 無料

申込方法 : 電話・FAX・メールで

氏名・性別・年齢・住所・電話番号を連絡

●受講される皆様の個人情報、学習会の運営および連絡に限り  
使用し、それ以外の目的には使用しません。

お申し込み先・お問い合わせ先

520-2192 大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学 里親学生支援室

TEL 077-548-2802

FAX 077-548-2803

Eメール : [satooya@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:satooya@belle.shiga-med.ac.jp)

<https://satooya.shiga-med.ac.jp/>

★ 10月1日(木)現在、定員にまだ余裕があります。  
原則申し込みが必要ですが、事情によりお申し込みを  
されていない場合でも、会場へお越し頂ければ講演を  
聞いていただくことができますので、多数ご参加ください。

会場はこちら→ [貴生川公民館.pdf](#)

[今津東コミュニティセンター.pdf](#)



## 宿泊研修の様子が新聞に掲載されました

2009年9月28日

9月4日(金)の朝日新聞滋賀版に、9月11日(金)の京都新聞滋賀版に、「里親GP」の事業の一環である「夏期宿泊研修」の様子が、各紙に掲載されました。

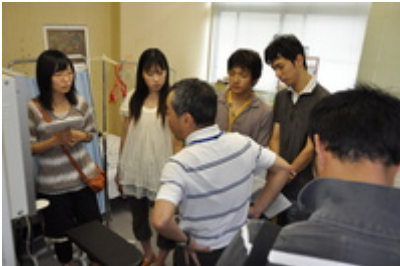
## 湖東地域で宿泊研修を実施しました

2009年9月28日

「湖東地域の医療と歴史・文化を学ぶ」と題し、9月3日(木)・4日(金)の2日間、近江八幡市と東近江市を中心に夏期の宿泊研修を実施しました。

今回は1年・2年合同で、本年度は新入生の加入も多く、教職員を含め総勢約50名での実施でしたが、天候にも恵まれ大変内容の濃い研修となりました。

1日目は、湖沼の島に人が住む例は世界的にも少なく、琵琶湖最大の島である「沖島」を、唯一人々の足である「船」で訪れました。ボランティアガイドによる説明を聞きながら、島の人の生活の様子、由緒ある寺院・神社、島の詳しい歴史などがわかる沖島資料館、児童8人・園児2人という沖島小学校・保育園などを見学しました。



また、地元医師会の先生方が交代で週1回往診し島民の健康を守っている沖島診療所(公民館の一部を利用)の内部も見せていただきました。



午後は、ボランティアガイドの案内で、市街の一角から往時の面影を残す新町通りや八幡堀などを通り日牟禮八幡宮まで散策しました。

その後、前身の「近江八幡市民病院」から2006年に移転・新築された「近江八幡市立総合医療センター」を訪問し、概要や館内説明のDVDを視聴後、1階フロアを見学しました。



宿泊場所の「琵琶湖コンファレンスセンター」へ移動後、午後6時からは交流会(第1部)として、「里親」・「プチ里親」の方々の参加もいただき、地元医師会の副会長で滋賀医科大学2期生の山本克與先生、地元開業で同じく8期生の石塚千恵先生、東近江市地域医療次長の森島章氏のお三方による地域医療の現状や地元で医療にたずさわる先輩としての想い等について貴重なお話を伺いました。



また、部屋を移動し引き続き開催の交流会(第2部)では、夕食をとりながらご参加いただいた皆さんからお話を伺いつつ、意見交換などしながら和やかな中にも充実した時間を過ごしました。

その後、学生は学生同士交流会として、企画担当の案によるゲーム等で、楽しいひと時を過ごし親睦を深めました。

2日目は、1995年移転・新築されたにも関わらず医師不足のため東近江市における病院再編の議論にあがっている「東近江市立能登川病院」の外観見学の後、「ヴォーリズ記念病院」へと向かいました。

「ヴォーリズ記念病院」では、滋賀医科大学3期生の周防正史院長より概要説明をうけた後、リハビリ病棟等の院内見学(内回り)とヴォーリズ建築のひとつである礼拝堂などの建物見学(外回り)との2班に分かれて見学させていただきました。ここでは、ケアハウスやホスピ

スなど高齢化社会が避けて通ることのできない状況を目の当たりにし、また時代と地域のニーズを踏まえ、地域に根ざした医療の展開に学生たちも真剣な面持ちで説明に聞き入っていました。



午後はここもまた医師不足の問題を抱えている「東近江市立蒲生病院」の外観見学の後、「八日市大風会館」へと向かいました。



会館に入るとすぐ目に飛び込んでくる100畳敷きの大風、学生からはあまりの大きさに歓声が。その他所せましと展示された、成人の日の凧や世界の珍しい凧を見て会館を後にしました。



研修の最後は「国立病院機構滋賀病院」でした。この病院の院長も滋賀医科大学3期生である井上修平先生です。

「滋賀病院」では概要を事務長よりお聞きし、同じく5期生の川口晃統括診療部長らの案内により、結核病棟や検査・放射線・手術室等日頃稼働している各部署の他、医師不足のため閉鎖を余議なくされている病棟も見学させていただきました。その後、院長先生他、たくさんの方々のお見送りの中、大学への帰路につきました。





ご協力いただきました皆様のおかげで、大変有意義な2日間を過ごすことができました。学生たちにとって、今後の自分たちの役割を考えるととてもいい経験になったと思います。

お世話になった皆様、本当にありがとうございました。



## 「里親」GP夏期宿泊研修日程

～滋賀県湖東地域の医療と歴史・文化を学ぶ～

### ● 9月3日（木）1日目

滋賀医科大学（出発）〈9:15〉



堀切漁港（乗船）〈10:45〉



沖島（見学）〈10:55～12:30〉

- ・・・沖島診療所見学とボランティアガイドの案内による沖島散策



堀切漁港（乗船）〈12:40〉



つぼ せい  
坪 清（昼食）〈13:00～13:50〉



近江八幡市内（散策）〈14:00～15:30〉

- ・・・ボランティアガイドの案内による市内散策



近江八幡市立総合医療センター（見学）〈15:45～16:15〉

- ・・・外来見学



琵琶湖コンファレンスセンター〈16:50頃〉（研修・宿泊）

- ・・・夜は地元の方々・里親の先生方との意見交換、交流会

#### 9/3 琵琶湖コンファレンスセンターでの交流事業日程

18:00～ 交流会〈第1部〉 講演/意見交換等

19:00～ 交流会〈第2部〉 会食/里親・プチ里親・学生  
一言メッセージ/懇談

21:00～ 学生同士交流会（22:00迄）

### ● 9月4日（金）2日目

琵琶湖コンファレンスセンター（出発）〈9:00〉



東近江市立能登川病院（車窓・外観見学）〈9:15〉

- ・・・車窓からの外観見学

↓  
ヴォーリス記念病院（説明・見学）〈10:00～11:30〉  
．．．施設見学  
↓  
道の駅竜王かがみの里（昼食）〈12:00～12:50〉  
↓  
東近江市立蒲生病院（車窓・外観見学）  
．．．車窓からの外観見学  
↓  
八日市大風会館（見学）〈13:40～14:10〉  
↓  
国立病院機構 滋賀病院（説明・見学）〈14:30～16:00〉  
．．．施設見学  
↓  
滋賀医科大学（解散）〈17:00頃〉

詳細はこちら[Image.pdf](#)

## 夏期宿泊研修における交流会への参加ご案内

2009年8月21日

「里親」・「プチ里親」にご登録いただいているみなさま方へ

滋賀県で働いておられる医師・看護師・保健師・助産師のみなさま方へ

里親学生支援室では、9月3日（木）・4日（金）に湖東地域（近江八幡市・東近江市）で宿泊研修を実施します。

9月3日の夜には、里親の先生方や地域で勤務されている医師・看護師・保健師・助産師のみなさまと約40名の参加学生との交流会を下記のとおり行いますので、お時間のご都合がよろしければ、ぜひともご参加ください。

なお、参加のお申し込みは8月28日（金）までに[里親学生支援室](#)へご連絡ください。

### 記

1. 日時 平成21年9月3日（木） 午後6時から
2. 会場 琵琶湖コンファレンスセンター

彦根市新海浜2-1-1

## 夏期宿泊研修についての懇談会を開催しました

2009年7月31日

7月6日(月)の昼休み、「『里親』プログラム」に参加している学生(1年・2年)に集まってもらい、CMC(クリエイティブモチベーションセンター)ホールで、夏期宿泊研修についての懇談会を開催しました。

埜田室長から企画の概要について説明があった後、訪問先などについて意見交換を行いました。

今年度は9月3日(木)・4日(金)の2日間、湖東地域(近江八幡市・東近江市)で研修を行うことになっています。

今後は、各学年3名ずつ選出された企画担当学生の意見等も活かして計画をつめていくことになりました。



その後、7月17日(金)の昼休みに里親学生支援室で、埜田室長と企画担当学生6名の参加を得て、1日目夜の交流会の内容(参加要請したい地元の方々など)等について意見交換を行いました。

## 2008年度 活動実績

2009年7月16日

平成20年 4月 1日	里親学生支援室(継続設置)における新年度業務を開始 里親学生支援室打ち合わせ開催
平成20年 4月10日 ～5月中旬	1年生に対し、新入生オリエンテーションや医学概論Ⅰなどの 時間を利用してプロジェクトの説明 パンフレットを配付し参加学生を募集(申込書の様式作成)
平成20年 5月23日	里親学生支援室打ち合わせ開催
平成20年 6月中旬 ～下旬	里親学生支援室員と参加希望学生との懇談を実施 支援対象学生の確定・支援内容の具体的説明・学生の属性や希 望事項等の調査
平成20年 7月 3日	里親学生支援室打ち合わせ開催
平成20年 7月28日	F D研修会「滋賀県の医師不足問題の現状と課題について」 を地域医療システム学講座との共催で開 催
	参加者数 74名
平成20年 7月24日	里親学生支援室打ち合わせ開催
平成20年 8月 1日	里親バンク登録の「里親」と参加学生とのマッチング決定
平成20年 8月～9月	早期体験学習を利用して里親の下での体験学習を希望する 学生の支援
平成20年 9月 5日 ～6日	夏期宿泊研修「湖北地域の医療と文化を学ぶ旅」を実施 参加者数 学生14名・教職員9名

平成20年 9月29日	里親学生支援室打ち合わせ開催
平成20年10月16日	里親学生支援室員と学生との懇談会 学生生活の状況・「里親」「プチ里親」との交流経験・今後の活動への希望
平成20年10月25日 ～26日	若鮎祭（学園祭）開催時に「里親学生支援室ブース」を開設 「里親」「プチ里親」に大学の現状を報告・学生との交流を推進
平成20年10月16日	市民公開講座（健康教育学習会）を「しゃくなげ会」との共催で開催
・23日	滋賀医科大学・湖南市・東近江市
・30日	「ころばぬ先のつえ -滋賀の医療とつえの話」 参加者総数 83名
平成20年11月	地域の小児科医療に関する意識調査を実施 4学年及び県民（保育所保護者）対象
平成20年12月 1日	「里親G P学生支援ニュース」 創刊号発行
平成20年12月 2日	里親学生支援室打ち合わせ開催
平成20年12月	4学年対象の特別講義を実施 滋賀県の医療の現状と課題に関して、地域医療システム学講座と協力
平成21年 1月23日	「里親」「プチ里親」向けFD研修会(交流会)開催 草津エストピアホテル 参加者数 37名
平成21年 2月20日 ～21日	冬期宿泊研修「湖西地域の医療と文化を学ぶ旅」を実施 参加者数 学生8名・教職員10名
平成21年 2月～3月	初年度の取り組みを踏まえて次年度事業を計画

(平成21年4月2日作成)

## 2009年度 事業計画

2009年7月9日

- 5月 新入生に対して支援プロジェクトを説明し参加学生を募集する。  
パンフレットを配付し、2回生「里子」学生からも呼びかけを行う。
- 5月 里親学生支援室員と応募学生との懇談会を開催する。
- 6月 応募した学生と「里親」をマッチングさせる。
- 7月 地域医療の現状と課題に関して、教職員向けの研修会を開催する。
- 7月 夏期宿泊研修を実施する。
- 8～9月 早期体験学習を利用して「里親」の下での体験を希望する学生を支援する。
- 10月 「プチ里親」との交流をコーディネートする。  
「しゃくなげ会」の総会・霊安墓地の除草ボランティアへの参加を計画する。
- 10月 湖西・甲賀地域での市民公開講座を開催する。
- 10月 学園祭開催時に「里親」「プチ里親」と学生の交流を図る。
- 11月 里親学生支援室員と参加学生との懇談会を開催する。
- 11月 地域医療の現状と課題に関して、学生向けの研修会を開催する。

- 11月 地域医療に関する学生の意識調査を行う。
- 1月 「里親」「プチ里親」向けのFD研修会を開催する。
- 1月 「里親」「プチ里親」対象の総括調査を行う。
- 2月 冬期宿泊研修を実施する。
- 2月 参加学生対象の総括調査を行う。
- 2月 次年度計画をたてる。

(平成21年4月2日作成)



## FD研修会を開催しました

2009年6月30日

### 「地域医療の現状について」

(滋賀病院及び周辺の医療環境をととして)

日 時 : 平成21年6月22日(月)  
午後5時30分～午後7時00分

講 師 : 独立行政法人国立病院機構  
滋賀病院 井上 修平 院長

会 場 : 臨床講義室3 (臨床講義棟2階)

本学医学科3期生で、医師不足が地域の問題となっている滋賀県東近江地域の中核病院の院長として、日夜、診療活動や医師不足対策に奮闘されている井上先生を講師としてお招きし、里親学生支援室と地域医療システム学講座との共催で行いました。

参加者は教職員のほか、学生や学外の方々(里親・プチ里親・後援会)など70名を超え、講演後には活発な意見交換が行われました。



講師の井上先生



研修会風景



意見交換の様

☆ご多忙の中、多数ご参加いただきまして、ありがとうございました。

## 「里親GP」関連記事が新聞掲載されました！

2009年6月24日

6月21日、本学の『地域「里親」による医学生支援プログラム』の関連記事が日本経済新聞に掲載されました。

この記事の掲載にあたっては、同新聞社大阪本社から担当の記者が本学を訪問され、埴田室長に聴き取り取材がなされました。

平成21年6月21日（日）発行、12版、38ページ

「蘇れ医療」 第6部-2、試練を超えて

## 第1学年学生と里親学生支援室員との懇談会を開催しました！

2009年5月15日

5/13(水)の昼休み、『里親』プログラム』に新たに参加した第1学年の学生24名と学内室員との懇談会を、本年4月オープンのCMC(クリエイティブモチベーションセンター)ホールで開催しました。

各々の自己紹介の後、滋賀県出身の学生に“滋賀県”に対するイメージや、“滋賀県”の良さについてアピールできること等を語ってもらいました。埜田室長からは、事業の趣旨説明に加え、『里親』の先生とのマッチング方法や交流について、また今年度計画予定の湖東地域の宿泊研修の概要の案内がなされました。



## 第2学年学生と里親学生支援室員との懇談会を開催しました！

2009年4月15日

4/9(木)と4/13(月)昼休み、「『里親』プログラム」に参加している第2学年の学生と学内室員との懇談会を開催しました。

一年を振り返ってみての感想や『里親』の先生との交流状況やプログラムへの要望等について意見交換を行いました。



## 国家試験合格率のお知らせ

2009年4月1日

第103回医師国家試験 新卒者合格率100%

第95回保健師国家試験100%・第92回助産師国家試験100%・

第98回看護師国家試験98.3%

滋賀医科大学は全国平均を大きく上回る好成績を修めました！

●[詳細はこちら](#)